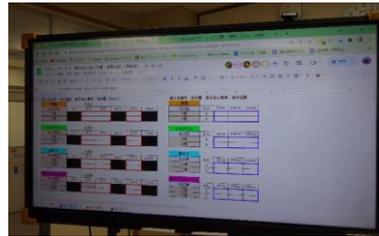
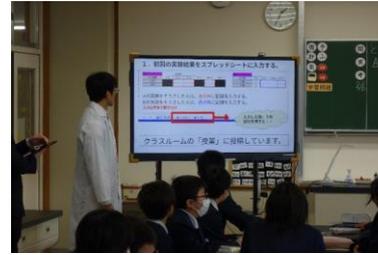


【取組内容①】 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

～ものどけ方～

川西小学校5年生 理科

I. 物の溶ける量や時間に着目し、条件を制御しながら調べ、観察・実験を行う学習を行う中で、ICTを活用することで更に理解を深めることを目的とする。予め入力用スプレッドシートを作成しておき、実験結果を入力することで自動でグラフ化するようにし、考察の時間確保ができる。



II. 自分のグループ以外に実験結果を聞く場面を設定することで、児童は考察を深めるために必要な情報集めて回り、気づきを周りに伝えるためにチャットを使う。チャットを使い、情報を収集・投稿することで、後日見返すことも可能となり、学習の振り返り意欲を向上させることができる。

III. 授業の振り返りもフォームで入力し、スプレッドシートにリンクさせることで、リアルタイムに児童も教員も内容を確認できる。その授業で何を学び、どんなことに疑問をもったのか、課題を発見することもできる。この利便性、互換性は、Googleworkspaceの利点と言える。

